

令和7年度 ふるさと未来講座「自然科学」福井①

もっと知りたい！福井の淡水魚 ～自然と共生する未来に向かって～

日 時：8月23日（土）14：00～15：30

講 師：福井県立道守高等学校 教諭 福井陸水生物研究会 代表理事
松田 隆喜 氏

会 場：福井県生活学習館（ユウ・アイ ふくい） 映像ホール



淡水魚を長年撮影・調査してこられた講師が、耳石の違いや生息域の違いなどの淡水魚の基礎知識をお話しするところから始まった本講座。教科書にも載ったウナギのお話やクイズ、ふんだんな写真資料などにより、参加者の興味がどんどん高まっていきました。そして、淡水魚を取り巻く様々な問題について、講師が身近な例や他の動物の例を挙げて説明したり、参加者同士でも話し合ったりしました。『何かをやったことで取り返しのつかないことになる！』このことを肝に銘じて行動すべきである！』という、講師の言葉を深く考える内容となりました。

「県内の魚についての知識が学べた。その魚の生息環境の悪化の状況を知った。」「松田先生のハートウォーミングな話しぶり、魚への愛が伝わりました。淡水魚を軸に自然環境と人間の関係性について考えさせられました。」「考えて行動することが大切だと思いました。」などの感想が寄せられました。